

研究課題：小児期発症の特発性ネフローゼ症候群における成人期の高血圧とCKD 移行の危険因子の検討に関する研究実施計画書

1. 研究の目的

小児期に発症した特発性ネフローゼ症候群(INS)の患者様が、成人期に高血圧とCKD(慢性腎臓病)に移行する危険因子について、検討します。

2. 研究の方法

1987年1月1日より2019年12月31日までに当院を受診され、INSと診断されて寛解に入った成人(18歳以上)患者様を対象とします。背景、臨床所見、検査所見、経過(再発の有無など)、治療薬、治療反応性や治療に伴う合併症、高血圧やCKD移行に関するデータを診療録をもちいて後方視的に検討します。

3. 研究期間

倫理委員会承認後から、2020年12月31日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

紹介状・診療録・検査結果。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

論文作成・学会発表を行います。

6. 研究組織

研究責任者

埼玉県立小児医療センター 腎臓科 科長兼副部長 藤永 周一郎

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年12月1日まで下記の連絡先へお申出ください。

い。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）